

# そのお口の中の炎症やただれ、 ウイルス性肝炎に関連した 口腔扁平苔癬 かもしれません



肝炎ウイルスは、肝臓以外の臓器や組織に様々な病変をひきおこします。そのひとつが「**口腔扁平苔癬**」です。(口の中の粘膜や舌の表面などに見られる白色でレース状の病変で、その周囲が赤くただれることもあります。)  
2018年に愛媛県歯科医師会で実施した調査では、口腔扁平苔癬の方のうち、**43%**が肝炎ウイルスに感染していました。\*

愛媛県歯科医師会会員の歯科医院では、患者さんのお口の中に「**口腔扁平苔癬**」を見つけたときは「**肝炎ウイルス**」との関連を説明し、「**肝臓専門医**」を紹介することで肝炎ウイルス検査とウイルス感染者の早期治療につなげたいと考えています。

肝炎は自覚症状のないまま**肝硬変**や**肝がん**に移行する可能性があります。以前は難治性だった**C型肝炎**は、経口抗ウイルス剤を飲むことで**95%以上**が治るようになりました。詳しくは、かかりつけ歯科医にご相談ください。



## 検査の流れ

1

### 歯科医院受診

口腔扁平苔癬が見つければ肝炎ウイルスとの関連を患者さんへ説明。

2

### 肝臓専門医紹介

かかりつけ歯科医から肝臓専門医を紹介する。

3

### 検査・治療

肝臓専門医の医療機関にて検査、治療。

\* Nagao et al. Prevalence of viral liver disease and oral lichen planus in patients who visited dental clinics: a study by the Ehime Dental Association. OBM Hepatology and Gastroenterology 3: 1-10, 2019

